

外国人入居者支援事業について

住宅公社では、県営住宅等に居住している外国人の生活を支援するため、外国人入居率が高い県営湖西団地（湖西市）、県営田尻団地（焼津市）を対象に「外国人訪問サポートサービス」（公社職員と通訳が外国人宅へ個別訪問して困り事相談を受けるサービス）を実施した。

1 県営住宅の外国人入居状況（令和5年4月1日現在）

県営住宅の外国人入居率は減少傾向（前年比0.3%減）にあるが、県全体における外国人比率2.4%（R2国勢調査）に比べ高い水準となっている。

★湖西団地の外国人入居比率は全団地で1位、田尻団地は中部地区で1位の状況。

	外国人							日本人
	南 米				フィリピン	その他	計	
	ブラジル	ペルー	その他	小 計				
全 体	7.4%	2.9%	0.3%	10.6%	2.8%	3.6%	17.0%	83.0%
湖西団地	37.3%	41.2%	0.0%	78.5%	0.0%	0.9%	79.4%	20.6%
田尻団地	12.3%	3.6%	0.0%	15.9%	29.3%	4.1%	49.3%	50.7%

2 外国人訪問サポートサービスの実施内容

(1) 湖西団地（湖西市）

①日 時 令和5年6月9日（金）

②外国人世帯数 28世帯（全39世帯）

③実施方法等 職員及びポルトガル語通訳が個別訪問した。

配布資料：静岡県公式防災アプリ（静岡県危機管理部）

困っている外国人が相談するところ（かめりあ）

避難生活ガイドブック（かめりあ）

すまいのしおり、ごみカレンダー、ごみ・資源物の出し方便利帳

④内 容 等 配布した資料は、生活と密接に関わる情報であることから、直接面談できた方からの好意的な反応があった。（その他、室内の修繕依頼及び近隣の入居者に対する苦情各1件）



(2) 田尻団地（焼津市）

①日 時 令和5年6月13日（火）

②外国人世帯数 88世帯（全270世帯）

③実施方法等 職員3名、ポルトガル語通訳2名、タガログ語通訳1名が3グループに分かれ、個別訪問した。

配布資料：静岡県公式防災アプリ（静岡県危機管理部）

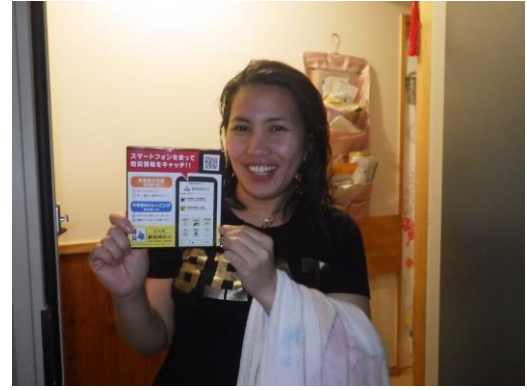
困っている外国人が相談するところ（かめりあ）

避難生活ガイドブック（かめりあ）

すまいのしおり

④内 容 等 ・地域の同報無線放送や現在登録している防災アプリは全て日本語のため、サイレンやアラート通知があってもよくわからず不安だった。今後、県の防災アプリ（外国語版）をぜひ活用したい。（ブラジル人：自治会役員）

・「かめりあ」は知らなかった。困りごとがあれば相談したい。（フィリピン人）



3 今後の取組み（予定）

- ・外国人訪問サポートサービス（東部地区他）
- ・外国人向け防災講座の開催
- ・各種様式等の多言語化の推進
- ・通訳、翻訳による支援（常時）
- ・スマホを活用した入居説明会の実施（常時） 等

【参考（配布資料）】



静岡県公式防災アプリ
日本語他10か国語対応
～静岡県危機管理部～



困っている外国人が相談するところ
～かめりあ～



避難生活ガイドブック
やさしい日本語版
～かめりあ～